

# 次世代に誇れるまちづくり



神崎町長  
石橋 輝一

新年あけましておめでとうござ  
います。

町民の皆様には、希望に満ちた  
輝かしい新春をお迎えのこととお  
慶び申し上げます。

また、平素より町政全般にわた  
り深いご理解とご協力を賜り、心  
から御礼を申し上げます。

昨年は、2月の関東地方の大雪  
に始まり、8〜10月の大型台風の  
接近、御嶽山の噴火など、様々な  
自然災害が日本列島を襲い、改め  
て防災対策の重要性を再確認した  
年でした。

本町では、酒蔵まつりやなんじ  
やもんじゃいきいきフェスティバ  
ルなどのイベントが大盛況で、消  
防では、町消防団が香取支部ポン  
プ操法大会で、史上初の9連覇を  
達成するなど実り多い年となりま

した。

そんな中、4月12日に待望の「圏  
央道神崎インターチェンジ」が開  
通し、本年4月には、圏央道の神  
崎・大栄間が開通予定となってお  
り、成田国際空港や都心への利便  
性が大いに向上し、交通アクセス  
が飛躍的に進んできました。

町では、この地理的優位性を活  
かし、町総合計画で本町が目指す  
「発酵の里、健康笑顔のまちこう  
ざき」の実現のために、道の駅「発  
酵の里こうざき」の整備を進めて  
おります。

今年、昭和30年に旧神崎町と  
米澤村が合併して60周年という節  
目の年に当たります。この記念す  
べき年に、圏央道に隣接して、「道  
の駅」という新しい顔が誕生する  
こととなります。

発酵のまちの最大イベントとし  
て、平成21年から開催している酒  
蔵まつりは、毎年3月に町内の酒  
蔵2軒と発酵に関する多くの出店  
者により年々賑わいを増しており、  
昨年は、5万人の来場者があり、  
千葉県一小さな町の関東一大きな  
酒蔵まつりに成長しました。



圏央道神崎IC～稲敷IC開通式

この酒蔵まつりの来場者が、通  
年来町してくれる施設となるよう、

全国から集めた発酵食品の販売を  
促進するとともに、地域振興の発  
信基地及び太陽光発電、電気自動  
車充電設備を備えた防災拠点とな  
る「道の駅」として、昨年10月10  
日に国から県内24番目の駅として  
登録され、今年4月オープンの子  
定です。千葉県の北の玄関口とし  
て、北総地域全体の活性化にもつ  
なげていきたいと考えております。

継続事業で進めておりました神  
宿浄水場移転事業は、本年3月に  
は完成し、東日本大震災の復旧事  
業が4年で完了することとなりま  
す。

道路関係では、町道並木郡根岸  
線の交差点改良及び橋梁工事、町  
道本宿並木小松線の舗装修繕工事

も完成し、小中学生の通学路の交  
通安全対策を推進いたしました。  
成田市との共同事業で町の東西を  
結ぶ町道成田神崎線は、用地買収  
が順調に進んでおり、新年度も道  
路新設工事を予定しています。今  
後も、町民の安全、安心を確保す  
るため順次整備促進してまいりま  
す。

教育関係では、米沢小学校空調  
設備改修工事も完了し、新年度は  
小学校体育館耐震工事を予定して  
します。

その他、防災関係で、デジタル  
防災行政無線戸別受信機の整備事  
業、公共建物耐震工事など、防災  
対策を推進いたします。

福祉関係では、県内で初めて保  
育園児が全額、小中学生が半額の  
給食費助成や、18歳未満の第3子  
以降の保育料無料化を継続して実  
施し、子育てしやすい環境整備に  
努めてまいります。

町民の皆様が、安全で、安心で  
きる暮らしを守りながら、次世代  
に誇れるようなまちづくりを、職  
員一丸となって、今後も進めてま  
いります。

皆様方のご健勝とご多幸を心か  
らお祈り申し上げます。年頭の  
ごあいさつといたします。

本年も、よろしくお願ひ申し上  
げます。